

## Fujitsu Decision Making Optimization サービス仕様書

サービス名	型名
Decision Making Optimization ディスカバリーサービス	SVS826200
Decision Making Optimization 導入支援サービス	SVS826201
Decision Making Optimization 基本サービス (従量)	SVS826202
Decision Making Optimization 基本サービス Prepaid 2,500DUU	SVS826203
Decision Making Optimization Prepaid 500DUU 追加	SVS826204
Decision Making Optimization Prepaid 5,000DUU 追加	SVS826205
Decision Making Optimization Prepaid 50,000DUU 追加	SVS826206
Decision Making Optimization Use Cases for Supply Chain (月額)	SVS826207
Decision Making Optimization Use Cases for Engineering (月額)	SVS826208
Decision Making Optimization ヘルプデスクサービス (月額)	SVS826209
Decision Making Optimization ヘルプデスクサービス 1 件追加 (従量)	SVS826210
Decision Making Optimization 運用支援サービス (月額)	SVS826211

### 1. サービスの提供

富士通は、第 4 条に規定するサービス（以下「本サービス」という）をお客様に提供するものとします。なお、富士通は、本サービス仕様書の他、添付の「受託条件明細」（以下「受託条件明細」という）記載の内容に従い、本サービスを実施します。

### 2. サービスの構成

本サービスは、以下のサービスから構成されます。なお、本サービス仕様書では、サービス名称の「Decision Making Optimization」の部分を省略して記載するものとします。

#### 2.1 SaaS

##### 2.1.1 基本サービス

###### (a) 基本サービス (従量)

(b) 基本サービス Prepaid 2,500DUU

お客様は基本サービスのうちいずれか 1 つを契約する必要があります。基本サービスは Decision Making Optimization Usage Unit (以下「DUU」という)の利用単位で管理します。

2.1.2 プリペイド追加

(a) Prepaid 500DUU 追加

(b) Prepaid 5,000DUU 追加

(c) Prepaid 50,000DUU 追加

プリペイド追加は、基本サービス Prepaid 2,500DUU の契約を前提とするオプションサービスであり、基本サービス Prepaid 2,500DUU が終了した場合は同時に終了します。

2.1.3 ユースケース

(a) Use Cases for Supply Chain

(b) Use Cases for Engineering

ユースケースは、基本サービスの実施を前提とするサービスであり、基本サービスが終了した場合は同時に終了します。また、基本サービスと同時にいずれか一つ以上のユースケースを契約するものとします。

2.2 プロフェッショナルサービス

2.2.1 導入サービス

(a) ディスカバリーサービス (ワンオフプロフェッショナルサービス)

(b) 導入支援サービス (ワンオフプロフェッショナルサービス)

2.2.2 活用支援サービス

(a) ヘルプデスクサービス (月額) (リカーリングプロフェッショナルサービス)

(b) ヘルプデスクサービス 追加 1 件 (従量) (リカーリングプロフェッショナルサービス)

(c) 運用支援サービス (月額) (リカーリングプロフェッショナルサービス)

導入支援サービス、ヘルプデスクサービス (月額)、ヘルプデスクサービス 追加 1 件 (従量)、運用支援サービス (月額) は、基本サービスの実施を前提とするオプションサービスであり、基本サービスが終了した場合は同時に終了します。

### 3. 前提条件

- 3.1 お客様は、別途富士通から交付される、機能（以下「機能」という）を記載した機能説明書（以下「機能説明書」という）を事前に確認するものとします。機能説明書は、契約期間中に富士通によって随時更新される場合があります。
- 3.2 お客様は、本サービスの利用に必要な環境（以下「お客様システム環境」という）を、自己の責任と費用において準備するものとします。お客様システム環境には、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークおよびその他のインフラストラクチャが含まれます。お客様は、お客様システム環境の一部としてソフトウェアを使用する必要がある場合、機能説明書に別段の定めがある場合を除き、適用される使用許諾書または同等のものに完全に準拠して当該ソフトウェアを使用し、当該ソフトウェアの最新バージョンを使用するものとします。
- 3.3 お客様は、富士通と連絡を取る 1 人の担当者（以下「お客様管理者」という）を唯一の窓口として指定するものとします。
- 3.4 お客様は、富士通が指定するサービス申込書を富士通に提出するものとします。
- 3.5 お客様は、本サービスにおいて分析対象とするお客様が保有するデータまたはお客様が指定する外部システムのデータおよび分析結果を表示する際に使用するマスターデータ等本サービスで使用するすべてのデータ（以下「分析用データ」という）を、富士通が指定する形式に加工したうえで、富士通に提供するものとします。なお、お客様は、分析用データには、個人情報の保護に関する法律に定める個人情報（以下「個人情報」という）を含めないことに同意するものとします。お客様は、分析用データとして、市場データ等の第三者が提供するデータを使用する場合には、当該分析用データを自己の責任と負担により購入したうえで、富士通に提供するものとします。お客様は、当該分析用データを富士通へ提供することについて正当な権限があること、および、かかる提供が法令に違反するものではないこと富士通に対して保証するものとします。

### 4. サービス

#### 4.1 ディスカバリーサービス

富士通は、お客様の課題を抽出し、解決に向けて最適な分析機能、データ群等を検討するため、受託条件明細に記載・選択した以下の作業を実施します。

- (a) 現状分析
- (b) 効果検証
- (c) スコーピング

(d) データビューイング

#### 4.2 導入支援サービス

富士通は、お客様が保有するシステムまたはお客様が指定する第三者システム（以下「お客様指定システム」という）のデータを基本サービスで利用できるようにするための支援を行います。受託条件明細で記載・指定した以下の作業を、アジャイル手法により記載したスプリント回数分実施するものとします。

(a) データ統合の実装

(b) ユースケースのカスタマイズ

(c) トレーニング

#### 4.3 基本サービス

(a) 基本サービス（従量）

富士通は、お客様の利用者（お客様管理者、お客様開発者を含み、以下「お客様利用者」という）が、お客様利用者に対して発行された ID（以下「お客様利用者 ID」という）およびパスワードを使用してインターネットまたはインターネット VPN 経由で本サービスを使用するための環境を提供します。なお、各料金月における料金は、当該料金月における DUU を算出し、注文書記載の単価を乗じた金額を合計した金額とします。

(b) 基本サービス Prepaid 2,500DUU

富士通は、お客様利用者が、お客様利用者 ID およびパスワードを使用してインターネットまたはインターネット VPN 経由で本サービスを使用するための環境を提供します。ただし、当該環境を利用する際に、料金の支払いに DUU を消費するものとし、本サービスの提供期間中に使用できる DUU はサービス名に記載の数量を上限とします。DUU は、基本サービス Prepaid 2,500DUU に含まれております。お客様が DUU をすべて消費した場合、本サービスの提供期間中であっても、本サービスの提供は終了するものとします。お客様が本サービスを継続して利用するには、DUU をすべて消費する前にプリペイド追加を契約するか、基本サービスを契約する必要があります。なお、基本サービスを契約する場合、契約済みの DUU はすべて失効します。

##### 4.3.1 プリペイド追加

(a) Prepaid 500DUU 追加

(b) Prepaid 5,000DUU 追加

(c) Prepaid 50,000DUU 追加

お客様が基本サービス Prepaid 2,500DUU を契約する場合に限り、プリペイド追加の契約が可能です。サービス名に記載の数の DUU を追加するものとします。

#### 4.4 ユースケース

##### (a) Use Cases for Supply Chain

富士通は、機能説明書に記載された機能のうち、Use Cases for Supply Chain の提供機能を提供するものとします。

##### (b) Use Cases for Engineering

富士通は、機能説明書に記載された機能のうち、Use Cases for Engineering の提供機能を提供するものとします。

#### 4.5 ヘルプデスクサービス（月額）

富士通は、お客様からの基本サービスに関する仕様または操作方法に関する質問、基本サービスが正常に動作しない場合における原因調査、回避措置に関する質問または相談を、お客様管理者を窓口として、E-mail にて、受け付けるものとします。なお、受け付けできる問合せの件数（以下「問合せ件数」という）は 1 カ月あたり 3 件を上限とします。

#### 4.6 ヘルプデスクサービス 追加 1 件（従量）

富士通は、1 カ月の問合せ件数が 3 件を超える場合に、問合せ件数を 1 件追加します。なお、ヘルプデスクサービス 追加(従量)の各料金月の料金は、各料金月に追加した問合せ件数の合計に注文書記載の単価を乗じた金額とします。

#### 4.7 運用支援サービス(月額)

富士通は、ユースケースの運用支援のため、受託条件明細に記載・選択した以下の作業を実施します。

##### (a) ユースケースのオペレーション

##### (b) カスタマイズしたユースケースの問題・変更・リリース管理

#### 5. 運用時間

基本サービスは、本契約に別段の指定がない限り、24 時間 365 日提供されるものとします。

#### 6. サポート

富士通は、基本サービスの提供期間中、お客様からの基本サービスに関する問い合わせは、第 4.5 条および第 4.6 条に規定するサービスにて対応します。なお、富士通からの回答時間帯は、日本時間の月曜日から金

曜日まで（ただし日本国の祝日および富士通の指定する休業日を除く）の 9 時から 17 時までとします。また、富士通は質問や相談の回答に際しては、日本語で対応するものとします。

7. 期間

基本サービスの提供期間は以下のとおりです。

		注記
初回契約期間	1 年	
コミットメント期間	該当なし	

8. お客様の義務

8.1 お客様は、お客様利用者によるお客様利用者 ID およびパスワードの使用および管理について一切の責任を負うものとし、お客様利用者 ID およびパスワードの使用に伴う費用はお客様の負担とします。お客様利用者 ID およびパスワードが第三者に使用されたことによりお客様に生じた損害について、富士通は一切責任を負いません。

8.2 お客様は、自己の責任と費用において、適切なセキュリティ対策を講じた上で、お客様システム環境を維持するものとします。

9. ワンオフプロフェッショナルサービスの終了

富士通は、ワンオフプロフェッショナルサービスであるディスカバリーサービス、導入支援サービスにかかる作業の終了後、すみやかに富士通所定の実施完了報告書により、作業の終了をお客様に報告するものとします。お客様は、当該実施完了報告書の受領後すみやかにその内容を確認するものとし、当該確認をもって、当該サービスの終了とします。

10. 特別条項

10.1 お客様の個人情報の取り扱い

本サービスを利用するにあたりお客様が富士通に提供するデータ（分析用データおよび個人情報を含み、以下「契約者データ」という）について、本サービスを提供するために、富士通の子会社、関連会社、および再委託先に対して開示され処理される場合があることに、お客様は同意します。また、契約者データに個人情報が含まれる場合には、お客様は当該個人情報の主体への必要な告知の実施または当該主体からの同意取得を行うものとし、富士通に対する個人情報の提供が、いずれの国の法令等にも抵触せず、かつ第三者の権利も侵害しないことを保証および表明するものとします。

## 10.2 免責

本サービスに関して、富士通 SaaS 利用規約第 10 条に追加して、お客様指定システムのトラブルおよびお客様指定システムに起因するトラブルの事由は富士通の責に帰すことができない事由（ただし、これに限らない）であり、富士通は、当該事由に起因してお客様に生じた損害についてはいかなる法律上の義務も負わないものとします。

## 10.3 補償

富士通 SaaS 利用規約第 9.2 条に定める各号の請求に追加して、お客様は、以下の各号の請求の結果として富士通が負担し、または被る可能性のあるすべての責任、損失、費用および経費(弁護士費用を含む)から、富士通を防御し、補償し、免責するものとします。

- (a) 本サービスに関して、お客様による虚偽の陳述、不正確な表現、または虚偽広告に起因する請求。
- (b) お客様の第 10.8 条違反に起因する請求。

また、富士通 SaaS 利用規約第 9.2 条に定める、お客様による補償に関する責任は、富士通 SaaS 利用規約第 10.5 条にかかわらず、当該請求がなされる前の 12 カ月間に本契約に基づきお客様が支払ったまたは支払うべき料金の総額か、1,000,000 USD の当該請求がなされた時点での日本円換算額のいずれか大きい額を上限とします。

## 10.4 サービス終了時のデータの取り扱い

富士通は、本サービスの終了時に、本サービスに保存されているデータを消去するものとします。お客様は、本サービスのデータが必要な場合、本サービス提供期間中に、自己の責任と負担において、当該データをダウンロードしておくものとします。

## 10.5 知的財産権の帰属

本サービスに関連して富士通がお客様に提供したドキュメントの著作権は富士通に帰属しますが、お客様は本サービスを利用するために必要な範囲で、富士通が著作権を有するドキュメントの全部または一部を複製することができます。

## 10.6 非保証

富士通は、本サービスの結果につき、その完全性、正確性、確実性、有用性、その他いかなる事項についても保証しません。また、結果に誤りや不一致等があっても、富士通はお客様に対して修補、損害賠償、その他一切の責任を負わないものとします。

## 10.7 料金月

以下のサービスにおける料金月は、毎月 1 日から末日までとします。

- (1) 基本サービス (従量)
- (2) Use Cases for Supply Chain (月額)
- (3) Use Cases for Engineering (月額)
- (4) ヘルプデスクサービス (月額)
- (5) ヘルプデスクサービス 追加 1 件 (従量)
- (6) 運用支援サービス (月額)

## 10.8 禁止事項

### 10.8.1 目的外使用

お客様は、本サービスを機能説明書および受託条件明細に明示的に定めた目的、趣旨または想定等以外での使用を行わないものとします。

### 10.8.2 禁止国からの使用

お客様は、本サービスを以下の各号の国および地域から利用させないものとします。

- (1) アフガニスタン・イスラム共和国
- (2) ベラルーシ共和国
- (3) キューバ共和国
- (4) 北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)
- (5) 香港
- (6) イラン・イスラム共和国
- (7) イラク共和国
- (8) サウジアラビア王国
- (9) 中華人民共和国
- (10) ロシア連邦
- (11) ソマリア連邦共和国



- (12) 大韓民国
- (13) スーダン共和国
- (14) シリア・アラブ共和国
- (15) ウクライナの対象地域(クリミア、ドンパス)
- (16) ベネズエラ・ボリバル共和国
- (17) イエメン共和国

### 10.8.3 富士通の承認なしによる制限国からの使用

お客様は、富士通との書面による承認なしに、本サービスを以下の各号の国および地域から利用させないものとします。

- (1) アルバニア共和国
- (2) アルジェリア民主人民共和国
- (3) アンゴラ共和国
- (4) アルメニア共和国
- (5) アゼルバイジャン共和国
- (6) バーレーン王国
- (7) バングラデシュ人民共和国
- (8) ベナン共和国
- (9) ブータン王国
- (10) ポリビア多民族国
- (11) ボスニア・ヘルツェゴビナ
- (12) ブラジル連邦共和国
- (13) ブルネイ・ダルサラーム国
- (14) ブルガリア共和国
- (15) ブルキナファソ

- (16) ブルンジ共和国
- (17) カンボジア王国
- (18) カメルーン共和国
- (19) 中央アフリカ共和国
- (20) チャド共和国
- (21) コロンビア共和国
- (22) コモロ連合
- (23) コンゴ共和国
- (24) コートジボワール共和国
- (25) キプロス共和国
- (26) コンゴ民主共和国
- (27) ジブチ共和国
- (28) ドミニカ共和国
- (29) エクアドル共和国
- (30) エジプト・アラブ共和国
- (31) エルサルバドル共和国
- (32) 赤道ギニア共和国
- (33) エリトリア国
- (34) エストニア共和国
- (35) エスワティニ王国
- (36) エチオピア連邦民主共和国
- (37) フィジー共和国
- (38) ガボン共和国
- (39) ジョージア

- (40) グアテマラ共和国
- (41) ギニア共和国
- (42) ギニアビサウ共和国
- (43) ハイチ共和国
- (44) ホンジュラス共和国
- (45) インドネシア共和国
- (46) インド
- (47) イスラエル国
- (48) ヨルダン
- (49) カザフスタン共和国
- (50) ケニア共和国
- (51) コソボ共和国
- (52) クウェート国
- (53) キルギス共和国
- (54) ラトビア共和国
- (55) ラオス人民民主共和国
- (56) レバノン共和国
- (57) レソト王国
- (58) リベリア共和国
- (59) マカオ
- (60) マダガスカル共和国
- (61) マラウイ共和国
- (62) マレーシア
- (63) モルディブ共和国

- (64) マリ共和国
- (65) モーリタニア・イスラム共和国
- (66) メキシコ合衆国
- (67) モルドバ共和国
- (68) モンゴル国
- (69) モンテネグロ
- (70) モロッコ王国
- (71) モザンビーク共和国
- (72) ミャンマー連邦共和国
- (73) ネパール
- (74) ニカラグア共和国
- (75) ニジェール共和国
- (76) ナイジェリア連邦共和国
- (77) 北マケドニア共和国
- (78) オマーン国
- (79) パナマ共和国
- (80) パキスタン・イスラム共和国
- (81) パプアニューギニア独立国
- (82) パラグアイ共和国
- (83) ポーランド共和国
- (84) フィリピン共和国
- (85) カタール国
- (86) ルーマニア
- (87) ルワンダ共和国

- (88) セネガル共和国
- (89) セルビア共和国
- (90) シエラレオネ共和国
- (91) ソマリア連邦共和国
- (92) 南スーダン共和国
- (93) スリランカ民主社会主義共和国
- (94) シンガポール共和国
- (95) 台湾
- (96) タジキスタン共和国
- (97) タンザニア連合共和国
- (98) タイ王国
- (99) ガンビア共和国
- (100) トーゴ共和国
- (101) チュニジア共和国
- (102) トルコ共和国
- (103) トルクメニスタン
- (104) アラブ首長国連邦
- (105) ウガンダ共和国
- (106) ウクライナ
- (107) ウズベキスタン共和国
- (108) ベトナム社会主義共和国
- (109) ザンビア共和国
- (110) ジンバブエ共和国
- (111) ベラルーシ共和国

#### 10.8.4 富士通の承認なしによる政府機関による使用

お客様は、富士通との書面による承認なしに、本サービスを以下の政府機関に利用させないものとします。  
なお、政府機関は以下の各号に定めるとおりとします。

- (a) 米国の連邦機関を含む政府・行政機関、政府組織、当該政府・行政機関または政府組織が20%以上所有している団体
- (b) 前(a)の、政府・行政機関、政府組織、または団体が利用するシステムのシステムインテグレーターまたは元請業者
- (c) 前(a)の、政府・行政機関、政府組織、または団体のいずれかによって提供されるサービスまたはユーティリティを提供する組織。